

## 北海道総合計画の指標について

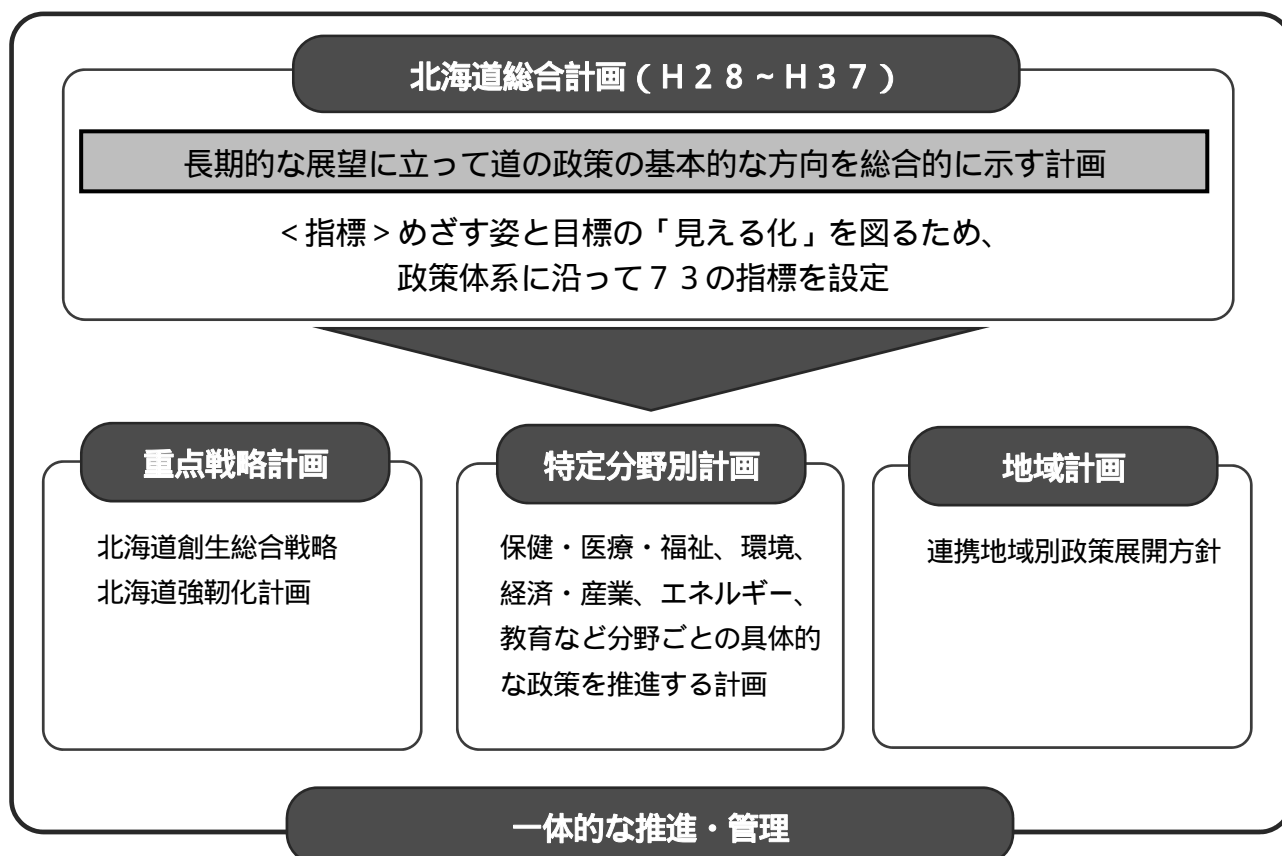
### 【基本的な考え方】

北海道総合計画は、長期的な展望に立って、道の政策の基本的な方向を総合的に示すものであり、個別具体的な施策・事業については、総合計画が示す政策の基本的な方向に沿って策定する特定分野別計画などに委ね、一体で推進することにより、実効性を確保することとしている。

このため、総合計画で設定している指標については、特定分野別計画などの指標と整合を図る必要があることから、特定分野別計画の改定等に当たっては、関係部局と事前に協議し、協議が整ったものについて、指標の目標値を変更することとする。

なお、変更の時期は、特定分野別計画の改定等と同時とする。

### < 計画の一体的な推進・管理 >



# 北海道総合計画指標の目標値の変更について

(平成30年2月以降に変更になったもの)

平成31年3月26日現在

番号	指標項目	現状値 ※		目標値				目標値の変更理由	変更時期
				変更前		変更後			
		数値など	年(度) (H:年度、 h:暦年)	数値など	年(度) (H:年度、 h:暦年)	数値など	年(度) (H:年度、 h:暦年)		
3	小児科医師数(小児人口1万人当たり)	16.1人 (全国平均値 18.4人)	h26	全国平均値	h37	全国平均値 以上	h37	「北海道医療計画」の改定にあたり、目標値の見直しを行ったため。	平成30年3月
8	特定健康診査受診率	36.4%	H25	69.0%	H37	70.0%	H37	「北海道医療費適正化計画」の改定にあたり、国が示す特定健康診査受診率の全国目標(70%)や、北海道医療費適正化計画検討協議会における議論を踏まえて、目標値の見直しを行ったため。	平成30年3月
11	温室効果ガス排出量	7.152万t -CO2  ※目標値の変更と同じ理由で以下の数値に変更 7,245万t -CO2	H24	6,054万t -CO2 以下	H37	6,099万t -CO2 以下	H37	温室効果ガス排出量の「現状値」及び「目標値」の算定に使用した国の統計(「総合エネルギー統計」)の作成方法が改訂(H30.4)されたことに伴い、統計数値が1990年度(平成2年度)まで遡って改訂されたため。	平成30年6月
17	自主防災組織活動力パー率	51.3%	H26	全国平均値 以上	H29	全国平均値 以上	H31	「北海道防災対策推進計画」の改定(「北海道強靱化計画」に統合)にあたり、現状及び今後の施策推進による効果等を総合的に勘案し、目標年度の見直しを行ったため。	平成30年3月
18	避難勧告等に係る具体的な発令基準の策定状況(水害、土砂災害、高潮災害、津波災害)	水害 86.9% 土砂災害 92.0% 高潮災害 73.1% 津波災害 98.8%	H26	100%	H29	100%	H31	「北海道防災対策推進計画」の改定(「北海道強靱化計画」に統合)にあたり、現状及び今後の施策推進による効果等を総合的に勘案し、目標年度の見直しを行ったため。	平成30年3月
24	漁業生産額(漁業就業者1人当たり)	978万円	h25	1,128万円	h37	1,324万円	h37	「北海道水産業・漁村振興推進計画」の改定にあたり、最新の統計データに基づく今後のすう勢予測や施策の効果などを総合的に勘案し、目標値の見直しを行ったため。	平成30年3月
25	新規漁業就業者数	216人	H25	毎年250人	H37	毎年260人	H37	「北海道水産業・漁村振興推進計画」の改定にあたり、最新の統計データに基づく今後のすう勢予測や施策の効果などを総合的に勘案し、目標値の見直しを行ったため。	平成30年3月
38	産学官の共同研究の件数	1,135件	H26	1,100件	H37	1,500件	H37	平成28年度の実績が1,147件と目標値を達成していることなどから、「新北海道科学技術振興戦略」の改定にあたり、目標値の見直しを行ったため。	平成30年3月

番号	指標項目	現状値 ※		目標値				目標値の変更理由	変更時期
				変更前		変更後			
		数値など	年(度) (H:年度、 h:暦年)	数値など	年(度) (H:年度、 h:暦年)	数値など	年(度) (H:年度、 h:暦年)		
39	道産食品輸出額	663億円 ※	h26	1,500億円 ※	h37	1,500億円 以上	h37	輸出額の把握方法の変更 【変更前】函館税関を通じ、直接海外へ輸出された道産食品の通関額 ※現状値及び変更前の目標値は把握方法変更前の数値 【変更後】本道から道内港を通じ、直接海外へ輸出された道産食品の通関額及び道外港を通じ、海外へ輸出された道産食品の通関額の推計	H30.12
43	道外からの観光入込客数(うち外国人)	723万人 (154万人)	H26	1,000万人 (300万人以上)	H37	1,150万人 (500万人以上)	H37	「北海道観光のくまのくにづくり行動計画」の改定にあたり、道外からの観光入込客数の推移や国内旅行市場の動向、北海道観光審議会における議論などを踏まえ、目標値の見直しを行ったため。	平成30年3月
51	「北海道ふるさと移住定住推進センター」の年間相談件数	実績なし (H27.10開設)		1,600件	H37	1,770件	H37	東京センターの開設(平成28年10月)以降の実績を踏まえ、東京における相談件数を年間10%増加と想定し、「北海道創生総合戦略」の目標値の見直しを行ったため。	平成30年6月
	ちょっと暮らし滞在日数	66,592日	H26	84,000日	H37	107,000日	H37	平成28年度の実績が87,443日と目標値を達成していることから、近年の日数の伸び率を踏まえ、「北海道創生総合戦略」の目標値の見直しを行ったため。	平成30年6月
54	平均正答率の状況	小学国語A 98.5 小学国語B 95.3 小学算数A 97.1 小学算数B 94.8  中学国語A 100 中学国語B 97.8 中学数学A 97.9 中学数学B 99.3	H26	全ての管内で 全国平均値 以上 (100以上)	H29	全ての管内で 全国平均値 以上 (100以上)	H34	「北海道教育推進計画」の改定にあたり、現状及び今後の施策推進による効果等を総合的に勘案し、目標年度の見直しを行ったため。	平成30年3月
55	児童生徒の体力・運動能力の状況	小学男子 48.5 小学女子 47.7  中学男子 47.9 中学女子 45.9	H26	全国平均値 以上 (50以上)	H29	全国平均値 以上 (50以上)	H34	「北海道教育推進計画」の改定にあたり、現状及び今後の施策推進による効果等を総合的に勘案し、目標年度の見直しを行ったため。	平成30年3月
58	外国人留学生数	2,588人	H26	3,000人	H37	3,700人	H37	平成29年度の実績が3,155人と目標値を達成していることから、近年の国際環境の変化や外国人留学生の増加などの状況を踏まえ、「北海道創生総合戦略」の見直しを行ったため。	平成30年6月
59	いじめに対する意識	小学校 82.3% 中学校 70.7%	H26	100%	H29	100%	H34	「北海道教育推進計画」の改定にあたり、現状及び今後の施策推進による効果等を総合的に勘案し、目標年度の見直しを行ったため。	平成30年3月
61	障がい者の実雇用率(民間企業)	1.90%	h26	h31までに法定雇用率(2.0%)以上	h31	h31までに法定雇用率(2.2%)以上	h31	「障がい者の雇用の促進等に関する法律」の改正により、雇用率が引き上げられたため。	平成30年6月

番号	指標項目	現状値 ※		目標値				目標値の変更理由	変更時期
				変更前		変更後			
		数値など	年(度) (H:年度、 h:暦年)	数値など	年(度) (H:年度、 h:暦年)	数値など	年(度) (H:年度、 h:暦年)		
64	赤れんが庁舎入館者数	51万人	H26	70万人	H37	81万人	H37	目標値算出の基になっている総合計画指標「道外からの観光入込客数」の目標値を見直したため。	平成30年3月
68	国や道の広域連携制度に取り組む地域数	12地域	H26	21地域	H37	25地域	H37	平成29年度の実績が23地域と目標値を達成しており、国の制度対象市町村のなかで、未実施市町村は実質2地域であることを踏まえ、「北海道創生総合戦略」の見直しを行ったため。	平成30年6月
70	外国人居住者数	23,534人	h26	28,000人	h37	38,000人	h37	平成28年度の実績が28,869人と目標値を達成していることから、近年の伸び率を踏まえ、「北海道グローバル戦略」の目標値の見直しを行ったため。	平成30年11月

※「番号」は北海道総合計画で掲載している「指標一覧」における番号

※「現状値」は北海道総合計画策定時点での最新の統計数値